慣用句(初級)プリント14（ルビつき）

月　日　名前 _____

問1　強いチームと試合をして（　）を借りる。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 胸
2. 背
3. 腕
4. 足

問2　「木で鼻をくくる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 木で鼻をくくって、鼻水が出ないように工夫した。
2. 相談に行ったのに、木で鼻をくくるような対応をされた。
3. 木で鼻をくくるようにして、鼻の形を整えた。
4. 風邪をひいたので、木で鼻をくくって温めた。

問3　緊張がとけて（　）が回るようになった。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 目
2. 耳
3. 鼻
4. 舌

問4　「板につく」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 大工さんが板について釘を打った。
2. 板について絵を飾ると立派に見える。
3. 何度も練習して、演技が板についてきた。
4. 板について座るととても安定する。

問5　「気を許す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 気を許したので、相手にプレゼントをあげた。
2. 長い付き合いで、ようやく彼に気を許した。
3. 気を許して、窓の鍵を開けたまま寝た。
4. 相手に気を許して、大きな声で笑い出した。

問6　「鳥肌が立つ」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 怖い映画を見て、思わず鳥肌が立った。
2. 寒かったので、鳥肌が立つ服を着た。
3. 鳥肌が立つほど、おいしい料理を食べた。
4. 庭の鳥肌が立っている木に水をやった。

問7　「二の舞」の意味はどれですか？

1. 二番目に登場して舞を踊ること
2. 前の人と同じ失敗を繰り返すこと
3. 前の人のまねをして成功すること
4. 二つの踊りを続けて披露すること

問8　みんなの前で失敗して、顔から（　）が出る。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 火
2. 水
3. 汗
4. 血

問9　重い荷物を持つ母に（　）を貸した。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 足
2. 目
3. 手
4. 口

問10　「手のひらを返す」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 手のひらを返して、机の上のほこりをはらう。
2. マジックの練習で、手のひらを返す動作を繰り返す。
3. 暑いので、涼しい場所を求めて手のひらを返す。
4. さっきまで怒っていたのに、急に優しくなって手のひらを返す。

問11　「猫の手も借りたい」の意味はどれですか？

1. 非常に忙しくて、誰でもいいから手伝ってほしい状態である
2. 自分の力だけで何とかしようと、必死に努力している状態である
3. 人手が足りているのに、わざと人を集めて騒いでいる状態である
4. 猫のようにのんびりとしていて、何もしたくない状態である

問12　「手塩にかける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 料理に手塩にかけて塩をふりかける。
2. 手塩にかけて大事な手紙を破る。
3. 祖父は盆栽を手塩にかけて育てる。
4. 手塩にかけて汚れた手を洗う。

問13　「目が高い」の意味はどれですか？

1. 欲が深くて何でもほしがる
2. 遠くのものをよく見つける
3. 高いところから下を見おろす
4. すぐれたものを見分ける力がある

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(初級)プリント14（ルビつき）　答え合わせ・解説

問1　答え 1　胸

「胸を借りる」の「胸」の部分が入ります。 意味は「自分より実力が上の相手に練習の相手をしてもらう」です。

問2　答え 2　相談に行ったのに、木で鼻をくくるような対応をされた。

「木で鼻をくくる」の正しい使い方は「相談に行ったのに、木で鼻をくくるような対応をされた。」です。 意味は「相手に対して、ひどく冷淡な態度をとる」です。

問3　答え 4　舌

「舌が回る」の「舌」の部分が入ります。 意味は「次から次へとよくしゃべる」です。

問4　答え 3　何度も練習して、演技が板についてきた。

「板につく」の正しい使い方は「何度も練習して、演技が板についてきた。」です。 意味は「その仕事や服装が、その人にぴったり合っていること」です。

問5　答え 2　長い付き合いで、ようやく彼に気を許した。

「気を許す」の正しい使い方は「長い付き合いで、ようやく彼に気を許した。」です。 意味は「相手を信頼して、警戒する気持ちをなくす」です。

問6　答え 1　怖い映画を見て、思わず鳥肌が立った。

「鳥肌が立つ」の正しい使い方は「怖い映画を見て、思わず鳥肌が立った。」です。意味は「恐怖や寒さ、ぞっとするような感動などで、皮膚がぶつぶつになる」ことです。単にうれしいときや美味しいものを食べたときには使いません。

問7　答え 2　前の人と同じ失敗を繰り返すこと

「二の舞」は「前の人と同じ失敗を繰り返すこと」という意味です。

問8　答え 1　火

「顔から火が出る」の「火」の部分が入ります。 意味は「恥ずかしさで顔が真っ赤になる」です。

問9　答え 3　手

「手を貸す」の「手」の部分が入ります。 意味は「仕事や作業の手伝いをする」です。

問10　答え 4　さっきまで怒っていたのに、急に優しくなって手のひらを返す。

「手のひらを返す」は、「それまでの態度や言動を急にがらりと変える」という意味の慣用句です。身体の動きではなく、態度の変化を表すときに使います。

問11　答え 1　非常に忙しくて、誰でもいいから手伝ってほしい状態である

「猫の手も借りたい」は「非常に忙しくて、誰でもいいから手伝ってほしい状態である」という意味です。

問12　答え 3　祖父は盆栽を手塩にかけて育てる。

「手塩にかける」の正しい使い方は「祖父は盆栽を手塩にかけて育てる。」です。 意味は「自分で直接 世話をして大切に育てる」です。

問13　答え 4　すぐれたものを見分ける力がある

「目が高い」は「すぐれたものを見分ける力がある」という意味です。

いちごドリル プリント